

新潟市障がい者地域自立支援協議会 運営事務局会議
議事内容報告（平成 28 年 10 月）

開催日	議事概要（検討・要望事項）	検討内容等
第 1 回 H28.7.11	<ul style="list-style-type: none"> ● 区自立支援協議会報告会(6月10日開催)からの報告内容の確認 ● 平成 27 年度運営事務局会議で検討した課題の整理や成果の確認 	
第 2 回 H28.9.27	<ul style="list-style-type: none"> ● 移動支援の利用実態調査の実施等について(北・東区) <ul style="list-style-type: none"> ・通学における移動支援の利用実態、支給決定基準 ・利用者、支援者間で移動支援の目的、使い方に誤解や認識違いがある現状について ● 障がい児をもつひとり親世帯への支援策について(中央区) <ul style="list-style-type: none"> ・既存の障がい児通所サービス等の支援時間ではひとり親世帯の就労を支えることが困難。ひとり親世帯の安心した生活を保障するため、通所サービスの制度見直しについて、国県へ働きかけを ● 地域活動支援センター等利用者への相談支援体制について(西区) <ul style="list-style-type: none"> ・計画相談支援事業の対象とならない地域活動支援センター利用者に対する相談支援体制について ● 新潟市における地域生活支援拠点整備方針について…①（西区） ● 「緊急」の基準と緊急対応について(西区) 	<p>※ 第 3 回運営事務局会議において検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ● さまざまなケースの分析を通じた議論が必要な課題との意見。 (親の就労支援か、子どもの療育支援か) ● 「基幹相談支援センターや区自立支援協議会、保健師等の活用」について協議 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 全市一律の対応（制度化）は困難。基幹相談支援センター、区自立支援協議会などを活用し、個別にケース対応。 ● 国が示す拠点 5 機能や国モデル事業報告書の事例を確認 ● 「地域で暮らす障がい者を支える体制づくり事業」を確認 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 今後、国が示す拠点機能のうち「緊急支援」を優先的に検討していくことを確認（継続協議）
第 3 回 H28.10.13	<ul style="list-style-type: none"> ● 新潟市における地域生活支援拠点整備方針について②（西区） ● 移動支援について（継続協議） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象者要件の見直しについて協議 ● 身体、知的・精神障がい者間の対象者要件に対する不公平感について協議 ● 支給量の上限について協議 ● 今後の検討方針（進め方）について <ul style="list-style-type: none"> ➢ 市ケースワーカー会議等の活用により素案作成後、再度協議（継続協議）

【平成 28 年度運営事務局会議名簿（H28 年 1 ～ 3 回）】

	関係機関名	氏 名	備考
1	社会福祉法人 新潟もぐら会 ポプラの家	山賀 亮一	平成 26・27 年度 会長
2	社会福祉法人 新潟みずほ福社会 工房はたや	田中 順	平成 26・27 年度 副会長
3	新潟市障がい者基幹相談支援センター東	渡邊 賢一	
4	新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉	本間 康子	
5	新潟市障がい者基幹相談支援センター西	竹田 一光	
6	中央区役所健康福祉課障がい福祉係	瀬戸 則文	
7	秋葉区役所健康福祉課障がい福祉係	金子 真也	
8	西蒲区役所健康福祉課障がい福祉係	織田島 麻美子	

事務局

	所 属	氏 名	
1	障がい福祉課介護給付係	山田 博樹	
2	障がい福祉課介護給付係	星野 貴宏	
3	障がい福祉課介護給付係	金子 容子	